

一般質問(5)、用語の解説、予算特別委員会の審査から、会議の開催状況

就学希望調査結果を尊重し、保谷小・谷戸二小にも手当てせよ

安斉 慎一郎 (共産)

【質問】 泉小の廃校に伴い、教育委員会は児童全員を住吉小に就学させたいとしているが、就学希望調査結果は住吉小が16%、保谷小61%、谷戸二小8%で、昨年、泉小保護者が行った調査と同じだ。希望を尊重せよ。

【教育長】 統合協議会だよりを用いて、泉小の保護者に通学路や統合校の教育内容の周知を図り、再度就学希望調査を実施する。

【質問】 選択理由の調査結果で2番目に多いのが「児童の交友関係」で36・2%を占めている。児童の間では「誰と誰はどこに行くと言っているからどこを希望する」とお互いに公然と話し

合われている。再度調査を行っても結果は変わらない。

【教育長】 「児童の交友関係を壊さないで」というのが保護者から一番多く寄せられた意見だった。そのため泉小のすべての児童と一緒に住吉小に就学させたい。

【質問】 強制をしないのなら、なぜ保谷小や谷戸二小には交通擁護員やスクールカウンセラーを新たに配置しないのか。

【教育長】 住吉小に泉小の児童全員を受け入れる準備だ。84%の児童を顧みない、住吉小のみに偏った進め方は行政の平等性に反する。保谷小や谷戸二小にも手当てせよ。

子どもたちの安心・安全最優先！丸山市長の児童相談所長の経験は

桐山 ひとみ (無所属)

通学路の安全について

【質問】 調布保谷線3・2・6号線の平成27年度全面開通に伴う小学校の通学路の変更など学校、保護者への情報提供は。

【答弁】 東京都と学校、教育委員会と情報を共有しているが、今後の横断歩道や信号機設置についてはいまだ情報はない。今後保護者に向けた丁寧な説明と児童の安全確保を第一に地域と連携し安全に関する要望・意見を取りまとめる。交通擁護員配置の安全対策を図る。

泉小学校廃校について

【質問】 今、示されている指定校である住吉小のみ手厚い予算の中、他校への予算

づけは未定。最終調査後は、認めるが、秋の就学希望調査後は、児童数を確定した後、他校へ情報提供を行う。

【答弁】 特例で住吉小以外を認めるが、秋の就学希望調査後は、児童数を確定した後、他校へ情報提供を行う。

【質問】 にしはらスポーツクラブとココスポ東伏見の支援は。

【答弁】 今年度から補助金不交付団体となった、にしはらと設立4年目のココスポは、どちらも会員数を伸ばし努力している。

【意見】 市報に、にしはらスポーツクラブがレンタルテニスコートの使用料を徴収していると掲載されていた。補助団体が本来徴収してもよいのか疑問である。

用語の解説



\*フレンドホーム

乳児院や児童養護施設に入所している子どもが、家庭での生活を体験するため、数日間家庭において子どもを受け入れる制度。

\*ほっとファミリー

家庭で暮らすことのできない子どもを、養子縁組を目的とせず、一定期間家庭において養育する制度。



\*ペア・ピアカウンセラー

「ペア」は「両親」、「ピア」は「同じ立場の仲間」を意味し、障害のある子どもを育てている保護者等が相談員となり、同じ親の立場から相談を受け助言すること。

\*フィルムコミッション事業

まちを映画やテレビドラマ等の撮影に使ってもらうこと。映像を通じてまちをPRし、まちの魅力を広く発信し、多くの方にまちを訪れてもらうことが期待できる。



予算特別委員会の審査から

平成26年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。

◇質問の詳しい内容については、11月上旬に発行予定の会議録をご覧ください。なお、会議録は、両庁舎情報公開コーナー、市ホームページ(11月下旬)でご覧になれます。

平成26年度補正予算

◆一般会計

【市からの説明】 歳入歳出予算の総額に18億2千332万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ716億4千45万5千円とするもの。

【主な質疑項目】

・人件費削減問題の今年度の地方交付税への影響について  
・繰越金15億円と財政調整基金等の見直しについて

援センターの指定管理者選定委員会のメンバー構成と利用者の参加、指定管理者選定までのスケジュールについて  
・オリンピック推進事業の事業目的、小学校3校を指定した選定方法について

・下野谷遺跡用地購入

①土地開発公社先行取得の概要、12億の債務負担行為の算出根拠について  
②学芸員等専門員配置について

③文化財の担当としての組織設置について  
④国指定の要件、指定の範囲について

⑤地権者の件数、合意状況について  
⑥国庫補助と都補助の補助金の見直しについて

⑦3カ年実施計画からの前倒しについて  
⑧不発弾、特殊地下壕等過去の経緯の調査について

⑨市の取り組みの市民への周知について  
⑩国指定を活用した今後のまちづくりについて

⑪国指定による学校教育・展示施設について  
⑫土地開発公社から市の買い戻し及び財政フレームとの考え方について

⑬下野谷遺跡に対する市長の思いについて

◆国民健康保険特別会計  
【結果】 賛成多数で可決

◆下水道事業特別会計  
◆中小企業従業員退職金等共済事業特別会計

◆駐車場事業特別会計  
◆介護保険特別会計

◆後期高齢者医療特別会計  
【結果】 賛成全員で可決

会議の開催状況

(平成26年7月～9月)

7月  
29日 議会運営委員会  
15日 議会報編集委員会

8月  
26日 議会運営委員会  
29日 第3回定例会・本会議(議案等上程付託)、予算特別委員会、議会報編集委員会

9月  
1日 本会議(一般質問)  
2日 本会議(一般質問)  
3日 本会議(一般質問)  
4日 本会議(一般質問、議案上程付託)、議会運営委員会、企画総務委員会、文政厚生委員会

5日 建設環境委員会  
8日 予算特別委員会  
9日 決算特別委員会  
10日 議会運営委員会、会派代表者会議

11日 本会議(委員会審査報告・議員提出議案等上程議決)、議会運営委員会  
17日 決算特別委員会

19日 決算特別委員会  
22日 決算特別委員会  
24日 決算特別委員会  
25日 決算特別委員会  
26日 決算特別委員会

30日 本会議(委員会審査報告議決)、議会運営委員会

